

地下貯水槽 分析結果(平成26年3月21日分)

		地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:57		7:50		7:36	7:46								
塩素濃度(ppm)		8		9		15	8								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<2.3E-2		<2.3E-2		<2.3E-2	<2.3E-2								
	Cs-134	<4.6E-2		<3.9E-2		<4.5E-2	<4.0E-2								
	Cs-137	<6.5E-2		<6.0E-2		<6.5E-2	<5.8E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	1.2E-1		7.6E-2		4.8E-2	6.5E-2								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

		地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側
採取時刻		7:25		7:30		7:33	7:43								
塩素濃度(ppm)		9		11		8	9								
放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	I-131	<3.0E-2		<1.9E-2		<1.9E-2	<2.4E-2								
	Cs-134	<4.9E-2		<4.5E-2		<4.3E-2	<3.9E-2								
	Cs-137	<6.4E-2		<5.6E-2		<6.4E-2	<5.8E-2								
	その他ガンマ核種	ND		ND		ND	ND								
	全ベータ	4.5E+1		1.2E+1		1.4E+1	2.8E+1								

半減期 I-131:約8日 Cs-134:約2年 Cs-137:約30年

(注1)〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}と同じ意味である。

(注2)検出限界値未満の場合は、“<”を付け、検出限界値を記している。

(注3)その他ガンマ核種がすべて検出限界値未満の場合は、「ND」と記載。